

令和8年度 栃木県中学校総合体育大会（バスケットボール）要項

- 1 日 時 7月24日（金）・25日（土）・26日（日）
- 2 会 場 24日（金） 県北体育館（A B）TKCいちごアリーナ サブ含む（C D E）
関東ホーチキにしかた体育館（F G）
25日（土）TKCいちごアリーナ（C D）
26日（日） 県北体育館（A B）

3 参加資格

【チーム】

- ・日本バスケットボール協会（Team-JBA）に登録しており、県中体連に加盟している中学校部活動。（地域クラブ活動については、日本中体連の参加資格の特例に基づく。）

- ・各地区代表と昨年度県新人大会上位4位までの地区4チームとする。【下表参照】

地区	那須	南那須	日光	鹿沼	塩谷	宇河	下都賀	芳賀	佐野	足利	シト	計
男	3	1	1	1	1	5	5	1	2	3	4	27
女	2	1	2	1	2	6	5	1	2	3	4	29

（各地区からのチーム数→地区総体への参加チーム数に基づく）

【選手】

- ・県総合体育大会代表者会議までに、今大会に出場するチームでTeam-JBAの選手登録をしていること。なお、地区総合体育大会に出場した選手は、同じチームで登録すること。

- 4 競技規則 「2026バスケットボール競技規則」を適用する。※ゾーンディフェンスの禁止
※ソックスについて→ソックスの色は、シャツおよびパンツと異なる色であっても良いが、全てのチームメンバーのソックスの**主となる色が同じ【注：R8全国大会より変更】**でなければならない。
- 5 チームの人数 （当該チームは中学校教員を1名以上必ず含むこととする。）
- ・1チームのエントリーは、学校長・コーチ・Aコーチ・マネージャーと選手は15名以内とする。
 - ・コーチは当該中学校の教員または部活動指導員とする。
（「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。）
 - ・Aコーチは当該中学校の教員または部活動指導員・当該中学校長が認めた外部指導者とする。
外部指導者は県中体連事務局とバスケットボール専門部へ登録申請書が提出されている者に限る。
 - ・マネージャーは当該中学校の教員または生徒とする。
 - ・出場するチームの引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ・暴言等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者とする。
- 6 申込 （1）代表者会議に大会参加申込書**（新様式）等**を持参する。
（2）様式 別記様式による。背番号は競技規則により、「0」「00」「1」「2」・・・
「99」までが認められる。
- 7 代表者会議 （1）日時 7月7日（火） 午後2時 （各自スリッパ等持参）
（2）場所 星の杜中学校
（3）議題 組合せ・細部打合せ・**「参加申込書」と「Team-JBA チームメンバー一覧」の照合**
（4）提出物 ①参加申込書（様式あり）
②「Team-JBA チームメンバー一覧」から「PDF チームメンバー一覧出力したもの
③「施設会場使用料」2,000円
④トレーナー申請書（該当チームのみ、様式あり）
※外部指導者については、県中体連指定の申請書（2種類）を、代表者会議までにそれぞれ提出すること
（様式1→県中体連事務局へ 様式2→バスケットボール専門部長へ）
（5）備考 a. 会議出席者は、①県中体連バスケットボール専門部役員
②各地区主任③各地区からの県大会出場チームの中から会議出席チームを1つ決め、そのチームの責任者のみとする。
b. 出席者は必ず私印を持参すること。
c. 代表者会議終了後に、各地区主任会議を行う。

- 8 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。

9 順位決定 男女上位2チームが関東中学校バスケットボール大会に出場する。

【災害等で大会期間中の大会続行不可能な場合の上位大会進出チームの選考の仕方】

県大会実施前 県新人大会の結果により決定する。

1回戦終了前 県新人大会の結果により決定する。

各回戦終了後 ①県新人大会上位2チームが残っている場合、そのチームが上位大会に進出する。

②県新人大会上位2チームが勝ち残っていない場合、勝ち残っている県新人大会上位4チームから抽選を行い決定する。

③県新人大会上位4チームが勝ち残っていない場合、勝ち残っている県新人大会上位8チームから抽選を行い決定する。

【補足】

1回戦終了前とは、大会が開始され1回戦すべての試合が終わっていない場合を指す。

各回戦終了後(2回戦終了後を含む。以下各回戦終了後という)とは、その各回戦すべての試合が終了していることを指す。

試合前や対戦中の試合が残っている場合は、終了していると見なさない。

決勝リーグについても同様とする。

- 10 その他
- ・大会の審判員は、審判部より派遣する。(帯同審判員制度は無し)
 - ・マンツーマンコミッショナーは大会2日目決勝リーグより配置する。
 - ・関東大会(群馬県開催)は、本大会の上位2チームが出場権を持つ。
 - ・ケガなどでやむを得ず選手変更を希望する場合は「エントリー変更届(要職印)」大会初日の来場時に会場主任に提出すること。それ以降のエントリー変更は原則として認めない。不慮の事態によるチームスタッフの変更希望は、所属長から専門部長に連絡する。
 - ・感染症予防対策についてはガイドラインを策定し周知徹底を図っていく。選手・チーム関係者・大会運営関係者の安全と健康に十分な配慮を行う観点から、大会前に入場者制限を設ける場合がある。
 - ・開会式及び閉会式は実施しない。(男女それぞれ最終試合後に表彰のみ行う。)
 - ・ビデオ・写真撮影、動画サイトやSNS等に関する注意事項を徹底する。
 - ・以下のような行為があった場合、県中体連バスケットボール専門部で協議の上、当該選手とそのチーム責任者に対して、当専門部長による指導を行い、今後に向けて改善を図る。
 - ①バスケットボールの規則を著しく逸脱した反則を犯した場合
 - ②パーソナルファウル以外での退場となった場合(アンスポーツマンライクファウル2回など)
 - ③スポーツマンらしくない振る舞いを見せた場合